

【立川総合病院 女性ホルモン関連薬(一部の骨粗鬆症治療薬を含む) 周術期休薬期間の目安】

※ここに挙げた薬剤は、女性ホルモンの影響により周術期等長期臥床状態(*)の場合に血栓症のリスクを上昇させるため休薬が必要です。
※離床後、歩行可能となり次第再開を考慮してください。月経周期に影響する薬剤は、処方医に確認してください。

* OC・LEPガイドライン2020年度版では、45分を超える手術では少なくとも手術の4週間前から低用量ピルは中止し、術後不動状態が解除されるまでは再開を避ける必要性が示されています。

分類	一般名	商品名(青字は当院採用)	術前休薬期間の目安
卵胞ホルモン製剤	エストラジオール	エストラーナテープ ジュリナ錠 エストラジオール錠 デイビゲル ル・エストロジェル	4週(手術まで余裕があれば) ※プレマリンが手術前4週以内の患者に対し慎重投与であるため、他の卵胞ホルモン製剤もこれに準じた
		結合型エストロゲン エストリオール	休薬の必要なし
		エストラムスチンリン酸エステルナトリウム水和物 エチニルエストラジオール	リスクに応じて休薬(医師に確認)
		エストラサイトカプセル プロセキソール錠	
		エフメノカプセル ウトロゲスタン腔用カプセル ルティナス腔錠 ワントクリノン腔用ゲル ルテウム腔用坐剤	休薬の必要なし
	黄体ホルモン製剤	ドロスピレノン ジドロゲステロン クロルマジノン酢酸エステル ノルエチステロン レボノルゲスト렐 メドロキシプロゲステロン酢酸エステル	スリンダ錠28 デュファストン錠 ルトラール錠 ノアルテン錠 ミレーナ ヒスロン錠(5mg) プロベラ錠 メドロキシプロゲステロン 酢酸エステル錠(2.5mg)(5mg) ヒスロンH錠(200mg) メドロキシプロゲステロン 酢酸エステル錠(200mg)
			術後1週
		ノルエチステロン・ エチニルエストラジオール	フリュエル配合錠LD、ULD ルナベル配合錠LD、ULD シンフェーズT28錠
		デソゲスト렐・ エチニルエストラジオール	マーベロン21、28 ファボワール錠21、28
		レボノルゲスト렐・ エチニルエストラジオール	トリキュラー錠21、28 アンジュー21錠、28錠 ラベルフィユ21錠、28錠 ジエミーナ配合錠
卵胞ホルモン・ 黄体ホルモン 配合剤	ドロスピレノン・ エチニルエストラジオールベータデクス	ドロエチ配合錠 ヤーズ配合錠 ヤーズフレックス配合錠	術前4週、術後2週 ※添付文書上、手術前4週以内、手術後2週以内の患者は投与禁忌だが、当院では術前4週あいていない場合でも、緊急の手術を必ずしも中止する必要はない。気付いた時点で休薬を検討する。その場合、リスクについて患者へ十分説明し、同意を得ること。 また、緊急性がなければ手術の延期も選択肢の一つとする。
		アリッサ配合錠	
		プラノバール配合錠	術前4週、術後2週 ※フリュエル等に準じた
		メノエイドコンビパッチ ウェールナラ配合錠	4週(手術まで余裕があれば) ※プレマリンに準じた
	GnRHアゴニスト	ブセレリン酢酸塩 酢酸ナファレリン ゴセレリン酢酸塩 リュープロレリン	スプレキュア点鼻液 ブセレリン点鼻液 ナサニール点鼻液 ゾラデックスLAデポ リュープロレリン酢酸塩注射用キット リュープリンSR注射用キット リュープリンPRO注射用キット
		レルゴリクス ガニレリクス酢酸塩 セトロレリクス酢酸塩 デガレリクス酢酸塩	レルミナ錠 ガニレスト皮下注シリンジ セトロタlide注射用 ゴナックス皮下注用
		タモキシフェンクエン酸塩 トレミフェンクエン酸塩 フルベストラント	タモキシフェン錠 ノルバデックス錠 フェアストン錠 トレミフェン錠 フェソロデックス筋注
抗エストロゲン薬	バゼドキシフェン酢酸塩 ラロキシフェン塩酸塩	ビビアント錠 バゼドキシフェン錠 エビスタ錠 ラロキシフェン塩酸塩錠	リスクに応じて休薬(医師に確認)
	その他	ジエノゲスト	ジエノゲスト錠、OD錠 デイナゲスト錠、OD錠

参考資料:添付文書、インタビューフォーム、メーカー回答、OC・LEPガイドライン2020年度版 等

※注射薬は当院採用薬のみ掲載しています。

※T-Macss上のPDF版では薬剤名の検索が可能です。